



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/10

今回の原爆先生は義三さんの実体験をもとにその時の様子などをくわしくお教え下さいました。私は広島の前爆のことをくわしくは知りませんでした。だからとても良い経験になりました。原爆が落とされた後、人はいっしょんで炭化して消えてしまったことやリトルボーイは直径200mほどになり落ちることなど知りました。とてもしょう激を受けたのは皮ふがはがれ落ち体がバラバラになっている人もたくさんいた、ということ。原爆は太陽よりも熱いということ、などです。体が血だらけ、皮ふがはがれ落ちている人などの人間のように人間でない人などを嫌だったけれどにげ出さずに、最後の人までおんぶをした、兵隊さんは心からすごいなと思いました。この原爆でおなくなりになった方に日々お祈りをしたいと思います。そして、原爆先生にとっても感謝しています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ



名前は裏面に記入してください

2/16

今まではあまり原爆のこわさを知らなかったのですが今日被爆者の状態や爆発した時の温度を聞き、とてもおそろしい事が分かりました。また原爆症になる可能性があるため、焼け死ななかつたとしても安心できない人の気持ちを考えると胸がいたみます。他にもエノラ・ゲイの意味や原子爆弾投下都市の条件などを知ることができて良い経験になりました。一番びっくりしたのが爆弾の落ちる前の飛行機の音です。「ゴォー」という音がだんだん大きくなっていくのがとてもこわく、おそろしかたです。原子爆弾は太陽の表面温度(6000℃)よりも熱いのはおどろきました。もし私がそこにいたとしたら泣きさけぶと思います。また死亡率が40%という事にもびっくりしました。時間があつたら「7000℃の少年」を読んでみたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/16

原爆についての話を聞いた時、戦争の悲惨さを改めて感じました。戦争が終わって、鳥はたが立って飛んでいる。ほんの数分秒の内に多くの尊い命をうばった原子爆弾は、とてもおそろしいものだと思いました。原子爆弾投下の際補になた都市、京都が一番おされていたことなど、今日初めて知りました。

原爆のいかり、熱線、ほうけき波、放射線、3つとも、とてもこわいです。太陽の表面の温度は6000℃なのに、爆発した時の中心の温度が100万℃だなんてとてもおどろきました。そして、いっしょんで人間が黒いすみになってしまうのは、想像がつかません。

戦争を実際に体験した方が減っていく中で、このような原爆のお話を聞くことができたのは、とても貴重な体験だと思います。これからも戦争のことを忘れずに、今の生活に感謝の気持ちを持って過ごしていきたいです。今日は、ありがとうございました。



私はもちろん広島に原子爆弾が投下されたことは知っていました。ただ「なんだか怖そうで、くわしく調べたり、知ろうとしたりしたことはありませんでした。

でも実際に聞いて、怖いというよりも、びっくりしました。日本にはこんなにもおそろしい過去があったのか...と思いました。そしていっしょんにして消えてなくなった人々、痛みになえ、もかきなからなくなった人々、その家族のことを考えると胸が苦しくなっ、なみだが出そうになりました。もしも自分がこの時、広島にいたら...と考えるだけでおそろしくなっ、ふるえが止まりません。

原爆の怖さや被害について、これから先も伝えるべきだと思っています。だから私も、自分なりに調べ、知っ、色々な人に話して興味を持っ、もらおうと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、お忙い申わさわさ、お話
ありがとうございました

「広島で原爆が落とされて、沢山の方々が
なくなった。」ということは前から知、ては
いました。でも、その落とされた原爆「リトル
ボーイ」がどのように落下し、目的地はどこ
でというような、くわしい事は知らなかった
ので、聞く事が出来てよかったです。

一番心に残ったのは「3分間のビデオ」です。

このビデオはとてもリアルで分かりやすかった
です。とくに「リトルボーイ」が落下している最中
の、人々の動きと、落ちた後の姿。それは想像を
絶する映像でした。

もし、その場所に自分がいたとしたら、どのよう
にな、っていたか... 想像するのはつらいです。

いたいたしい姿をした人々が目の前にいる
のに、助けられないかもかもしれません。

池田義三さんは、優しい方で人の事をよく考、え
るすごい人だと思いました。尊けいします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

原爆先生のお話を聞いてやはり、戦争は
とてもこわいものだと思いました。原子爆弾の
力はとても強いものだと実感しました。とても
あつくーしゃんで、炭素ですみになってしまうのは、
こわいです。原爆雲の出来方は今まで知らな
かったのでよかったです。夏休みの時季は、よく
テレビで原爆のことや、戦争のことを放送して
原爆症のことは知っていましたが今も苦し
んでいる人がいるとは思っていませんでした。
原爆の温度が7000℃で太陽が6000℃で太陽
が真上に来たときと同じだと思いました。
死体をついだり、探したりするのはとてもつら
く、苦しかったと思いますが、池田義三さんは、よ
くできたなと思いました。また原爆のことを日記に
することもすごいと思いました。戦争体験をした方
が少なくなってきましたが、戦争のことは忘れては
いけないことだと思うので受けつがないと
ダメだと思いました。またこれからも原爆のこ
とを忘れずに過ごそうと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2 / 16

(エ)

今まで原爆について調べたことはあったけど、原爆ドームにはこわくへ行ったことはなかったです。今回のお話を聞いて、当時の人で苦しんでいない方はいないと知って、余計悲しくなりました。原爆ドームで展示されているものよりもさらにひどい物だと実体験をされた方はおっしゃっているの、人とは見えない、まるで人ではないような人が助けを求めている。。。今はそんなこと考えたくないし、ありえることではないけれど、原爆のひびきをうけている人は逆にそれがあたりにまへのことのように、考えただけで悲しくなってしまう。

これからこのようなことがないように、原子爆弾の恐しさを世界の国々の人に伝えて、世界から戦争もなくなればなと思います。

また、原爆の実体験者はもうあまりいないと思うので、次は私たちがこのお話を伝えていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



名前は裏面に記入してください

今日は特別授業として原爆先生の特別授業として
ご参加いただき、私は広島県の原爆のこともあまり
知りませんでした。和歌山で聞いた原子爆弾
が落とされた広島と長崎の平和記念公園
に行ったことがあります。おどろかされたばかりの
女性の人形を見たことがあります。

あの女性の人形でも「きれいすぎる」と
いうことは原子爆弾がどれほど
すごかったのか、とてもよくわかりまし
た。そして原子爆弾がはく発して、
まわりの部分が7000°だった、ということを知り、とてもおどろきました。そして
衝撃波の速さを知り、とてもおどろきました。

広島県・広島市の人口が35万人で
被爆者が24万人、死者数が14万人ということ
にもおどろきました。そして被爆していない人が
11万人しかいない、ということも知りました。被爆した
人よりも被爆していない人の人口の方がよっぽど少ない
ということにもとてもおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

今日は、ありがとうございます。
原子爆弾は、日本人として必ず、
知っておかなければなりません。
私は、今日知った事がたくさん
ありました。私が、一番びっくりし
てしま、たのは、7000℃もあるとい
事です。私は、お話を聞きおそろし
くなくなりました。

一番心に残ったのは、3分間の動画
です。一しゅんで窓が吹き飛ばさ
れたり、キノコ雲があがったりして
いました。でも、お話を聞き疑問に思
った事がありました。それは、日本は何
もしてないのにアメリカに勝手に原
子爆弾を落とされた事です。日本が負
けを認めなかった事が原因ですがひどす
ると思います。私たちは、ただ一國だけの被
爆国として戦争の辛さを後世に伝えて
いきたいと思ひます。お祈りしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2 / 16

原子爆弾は、千七もの重さがあり、熱線、衝撃波、放射線による、様々な問題が起こることを学びました。この問題は、身体のこともありますがそれだけでなく、心の問題も大きいことを感じました。8月6日午前8時15分に広島で起こった原子爆弾による被爆者やそれを生でみた日本人の兵隊さんや、原子爆弾によりつらい思いをなされた全ての方々は、自分の人生が終わるまで、一生忘れられずつらい思いをしていることを知り、体験を聞いた私までも、悲惨さが少し分かったような気がします。

以前、私が読んだ本は、強い命令は、人に美しく聞こえるという特徴があり、人間は、政治や国がそれを発した時に、本当にその内容が良いものなのか、深く考えずにつき従う性質があります。政治や国の指示は朝令暮改であり、その結果国民に多大な影響が出ます。実は、今回の広島原爆による悲惨な現状、そして日本の敗戦には、このような人間の付和雷同的性質が関わっているのです。人もこれを深く反省すべきだという内容のものでした。今ではこの意味がやっと分かりました。本当におかげありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



原爆の表面温度が太陽の表面温度(6000℃)より高い4000℃という想像を絶するものだったということにおどろきました。よほど原爆はとてもの怖く信じられないくらいに苦しく大変でつらいものだったと思います。もし、自分が戦争の時代の子どもだったら... たまにそんなことを考えます。不安で不安は押しつぶされそうになるくらいとてものつらい気分だったと思います。そんな時代の中でもけん命に生きぬいていた人たちを私はとても尊敬します。心が折れそうになっても自らの生きる道を探して人生という道を歩み続ける。つらいと思うけれど、そんな過去があるからこの今の自分がここにいるんだなと改めて感じる事ができました。被爆者の方たちは原爆資料館を見て、「こんなやさしいものではない!」と感じるのかと思うと展示物より実際はもっと大変だったということで、心が痛みます。この歴史をときれることなく未来へ伝えていかなければいけません。今回、改めて原爆について学ぶ事ができてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は、広島、長崎 どちらも行きました。資料館に入て、そこにあるもの(そのとき建てかえ中で全てではなかつたのですが)を見て、すごいしょうげきを受けました。原爆のおそろしさを知りました。あらためて、平和の大切さ、自分が恵まれていることを感じます。

ず、と前から気になっていたのですが、

『エノラ・ゲイ』を操縦した“チベット大佐”は、原爆を投下した後、精神的に病人だり、申し訳なく思ったりしたのでしょうか。アメリカでは、「戦争を終わりにさせた英雄」として考えられていたようですが、どう思っていたのですか？

日本も戦時中、原爆を作ろうとしていました。もし、仮に日本が原爆を完成させて、アメリカのどこかに投下したら、日本は「核兵器禁止条約」を結ぶことはなかつたと思います。

私は、アントニオ・ワテレスが言ったように、長崎が最後の被爆地になることを願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は原爆先生の特別授業を受講して戦争当時の様子などの今までは知らなかった知識を得ることができました。前半の先生のお父様についてのお話では爆音の再現やお写真などで当時被爆した方々がどのような感じだったか、また陸軍にいらしたお父様がどのような所にはけんされ、どのようなことを行ったのかなどがとてもよくわかりました。

そして後半のお話では基礎となる知識から私が今まで知らなかった原子爆弾投下都市の条件などについて色々なことを知ることができました。またビデオなどでもきこの雲がどのような感じだったのかなどの知識を得ることができました。

今回の先生のお話を聞き改めて戦争はとても悲惨な出来事だなと思いました。もう二度と戦争を起こすべきではないし、このような悲惨な出来事をしっかりと後世へも伝えていきたいなと思います。そして私も世界の平和のために何か協力できることがあればしていきたいなと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/16

去年授業で原爆のことを調べたことがありましたが、現実にははるかに予想を超えていました。太陽よりも暑い爆弾が落ちてくるなんて想像もつきませんし、5人に2人が死亡するとはどれだけおそろしいことなのかもよく分かりません。体中焼きたただれ、真赤になりもはや人間の容姿ではなくなっていた人が大勢いたと聞いて、体がふるえ上がりました。がれきしかながたり、たくさんの方の死体があたりという、とにかくひどい状況だったんだなと思いました。世界で唯一の被爆国としてこれからも戦争や原爆のことを語り継がれなくてはいけないし、絶対にくり返してはいけないことなんだと強く感じました。私も今回学んだことを心に留めて、今の時間を大切にして生きようと思います。原爆によって亡くなったたくさんの方々を忘れずに過ごします。ありがとうございます。



お名前を前に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/16

今回受講して原爆について改めて知ることができました。エノラ・ゲイに乗ったサバット大いさのお母さんの名前がエノラ・ゲイだとききとてもびっくりしました。また、爆心地にいた人はしっしゅんで消えたとききとてもよかったです。太陽の温度6000℃より高い7000℃が600m上にあつたと聞き何でそんなことをするの?と思いました。広島市の人口35万人中24万人約70%の人が被爆していたことを知りました。5人に2人の人が亡くなったと思うと今私はどれだけの幸せなんだろうと思いました。

また、原爆を落とす候補になつた広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都で京都が落とされる確率が高かつたのにどうして広島なの?と広島の人には不思議に思つたと思います。

今は原爆ドームと呼ばれている広島県産業奨励館の人たちはどう思つてるのか気になります。最初候補都市に東京がなくびっくりしましたから原子爆弾投下者師の条件をきならしくしました。とても説明がうまくてとても分かりやすかつたです。とくに爆弾の音が上手でした。また、イラストや写真がきれいかつたです。

ありがとうございます。



名前を裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/16

私は、今まで原爆については知ってはいましたが、そこまで深いことについてはくわしくはありませんでした。しかし今回原爆先生の話聞き、私が思っていた何倍も、つらく苦しいものでした。今まで学校では被爆者の目線についても物語をいくつか読みました。もちろんその物語もつらいものではありましたが、今回は生き延びた方の目線でした。だから、リアリティがあり、死亡者の様子、痛みで苦しんでいる方々の様子が原爆先生の話を通してわかりました。もし私が池田義三さんの立場であれば、きっと周りの様子に心がついていけずその場からにげてしまうと思います。だから義三さんの勇気ある行動は本当に素晴らしいと思いました。私はリトルボーイの本当のすごさがこのお話を聞きわかりました。けど私が思っているよりもずっとすごいのだと思います。私はこれからも原爆のことについて考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



今日はおいそがしい中時間をけずって、ありがとうございました
ございました。今回のお話を通して、たくさんの方が亡くなったこと
爆たんのこわさ、兵隊さんのつらさや苦しきなどに改めて恐怖
を感じました。また、身をもて知った方の実体験はとてモリアルで
自分かもしその場にいた一人たたらと想像すると、ぞとしました
そして、原爆先生の表現などにもはく力かあります戦争の
おそろしさを実感しました。また、原子爆たんは太陽よりも熱く、
それが地上と600メートルしかはなれていないとなると、
熱くて熱くて苦しきことか、無知な私でもわかりました。そして、
原爆ドームか元々広島県産業奨励館たたらということや、
「キノコ雲」は雲か上しようし、もう上へ行けなくなり横に広かり
出来たことなど、様々なためになるお話もして、たたら、とてモ
勉強になりました。そして、死亡率か40%と五人に二人かて
くなる、というとてモ大きな数で、とてもおどろきました。また、今
の毎日がとれだけ幸せなのかを実感しました。当たり前の日々かど
てもめぐまれているということか意識し、感謝してすこしていこうと
思いました。そして戦争のことを全国に伝えていらしゃる原爆先生
もすこいな、と思いました。本当に今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は戦争を見たことがなくて本やテレビで見たことがある
だけです。だから初めは原爆のひどさがあまり
想像できませんでした。でも、お話を聞くうちに被爆さ
れた方のつらさが少し分かった気がしました。私の祖母は京都
で生まれ育ったため、京都が爆弾投下都市の候補の中
でも一番推されていたと聞いて、少し怖かったです。
広島のお話の中でも特に助けようとしても助けられな
かったお話が一番印象に残っています。被爆された
方だけでなく、兵士の方もそんな状況を目のあたりに
して、とてもつらかったのだらうなと思いました。
お話を聞いて、戦争のない中で育った私はとても
恵まれているのだな、と改めて思いました。また、
原爆の残酷さを知り、核兵器は世界からなくす
べきだと思いました。今回の授業で原爆の
見方が大きく変わりました。だから、中学生に
なったら、広島や長崎の爆心地の方に実際に
行、今日の授業でのお話を思い出しながら
建物などを見ようと思いました。原爆に
関する本も読んでみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

今日のお話を聞いて、原爆のおそろしさに
びっくりしました。爆げき直下では、体の
外だけではなく、内臓の水分までも蒸発
してしまい、熱線で人間は炭のかたまりに
なって、衝撃波でこなごなになってしまう
ことが、おそろしいと思いました。また、リト
ルボーイが、長さ3.12mで重さが約4t
にもかかわらず、多くの被爆者をたじた
ことに、しょうげきをうけました。日本は、ア
メリカから爆げきをうけたのに、今、日本とア
メリカは、原爆のことを忘れたかのように
交流しているのは、どうなのかと考えさせられ
ました。アメリカの人に、原爆で何万人もの命
がうばわれてしまったといふこと、また、今もなお
原爆症で苦しんでいる人がいることを知っ
てもらいたいです。これからも、原爆で亡くな
った方々、原爆症で今も苦しんでいる人々のこと
を思って過ごしていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

今回、特別授業を受けて、「7000人の少年（7000人の爆たん）」のことがよく分かりました。とてもしげき的で今まで、目をそむけていましたが、70年以上前の日本についてよく分かりました。私は、戦争の話はこわくて、「はだしのゲン」も読んだことがありません。そんな私にも昔の日本の出来事の被害にあったが、生きのびれた方がいます。でも、人はいずれ永眠します。なので原爆を知っている人が減っていきます。だから、どんな伝えていかないと、いけないな思いました。私も、しょう来、自分の子供を持つことができれば、この貴重な体験をもとに、原爆のことを話したいです。そして、何十年、何百年後の日本もこの事を忘れずに、戦争を二度とせず、原子爆弾を糸色村と作らない国となり、争いのない世界になってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2 / 16

今日はお忙しい中わざわざ私達のために貴重なお話をしてくださってありがとうございました。先生の言葉は一つ一つ心に残りました。話を聞いてたくさんの衝撃を受けました。ビデオでも見た原爆のしゅん間が一番怖かったです。お話でも聞いていたように、落ちたしゅん間にけむりが広がって、まわりにあった建物や人が吹き飛んでいて、威力がすごいなと思いました。先生が話していたビルの階段に座って人が熱風で吹き飛ばされている、本当に神かくしのようなものでした。また、座っていた人のかけも残っていて、おどろきました。日本は、原爆被害国として、世界中に原子爆弾のおそろしさを伝えていき、世界から戦争がなくなればいいと思います。また、原爆の体験者もどんどん減っているのを私達が話を伝えていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/6

初のは原爆の怖さをマニカ(はたしのカ)や本などでは学ばなくあまり体験した人の話は聞かず本当の怖さとは何か知ることが出来なかつたので今回とてもいい機会でした。今回原爆にあつた人はどういふ気持ちだつたのかなど様々な事をくわしく知ることが出来本やマニカでは伝えられない事も伝えることが出来ました。

いつ爆たんが落ちるかなどの怖さ助けたくても助けられない人たち、死体を運ぶなどのしょうきょうまで原爆先生は教えてくれました。

授業は90分で原爆のことをたくさんわかりやすく簡潔に説明してくれました。物語のような日記のようになつて、相手になりきつてお話ししてくれました。原爆の

爆たんが落ちる再現や(音)スクリーンに映す資料があつたのでとても分かりやすかつたです。

一度原爆先生の授業を受つて見たいと思つてい

ました。友達やインターネットでよく言つていふので

どのような授業で内容がわかりかきになつていました。

なので今回授業を受つて改めてたくさん知ることが出来ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



※前は裏面に記入してください

私は、この原爆資料館で、原爆資料館の
かぶる、原爆資料館のこともたくさん
調べたことがあります。

その時にも、悲さんや記事、写真を見ま
した。ですが、その時よりも原爆先生の
お話はとて素晴らしいでした。少しこのお
話をですが、本当の実際にあつたお話を
聞いて良かったです。私が考えている以上に
ひどいことだと思つたと、とても心が痛みます。
一度、原爆資料館にも行ってみたいです。

原爆資料館を被爆して生きていたとしても
後いしやうが残つてしまつてもいいと思つたと、
爆資料館を落した人は心が痛くなりやういの
か不思議だし、もう戦争はやめてほしいです。

良いことはやにも無い戦争を、日本だけ下
なく他の国もやめてほしいです。そして、
世界のみんなもが専心してくらせやうに
いっかやうしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



2/16

この度はありがとうございました。

終わった後でも足戒ふるえています。私がしょうけきを受けたのは一瞬で人が消えさってしまふことです。まさか太陽よりも熱いものが広島に落ちただなんて、と今でもおどろきを隠しません。

その中でも生きようとした人を思いうかべると怖くてたまりません。でもこの事を私も初めて知ったように、ここまで詳しいことは日本でもあまり知られていません。そして今私達がやるべき事は原爆の恐しさを世界に広めていくことです。私も体験していない立場なので、私が今思っている恐しさは、体験した方にとってはこれっぽちのものですが、原爆を二度と落としてはならないと思います。

そしてもう一つ私が理解できたものがあります。それは「7000°の少年」の意味です。最初は全く分かりませんでした。これは原爆の事ではないでしょうか。細かく言えば、「リトルボーイ」のことでしょうか。涙が今も込み上げてきます。



原爆先生の特別授業を受講して

しゅこう



名前を裏面に記入してください

2/16

本日はありがとうございました。
改めて戦争のおそろしさを実感
しました。私は戦争を体験していま
せん。被爆者だけでなく、義三さん
のように被爆者の痛々しい姿を見て
いる側もつらかったのだと知りま
した。原爆により、24万人が被爆
し、14万人もの、尊い命が失われて
しまいました。私は心が痛くなりました。
原子爆弾は本当におそろ
しく、もうっかってはいけないと思っ
ます。「戦争」ということが日本で
おこっていたこと以上、私は自分の
命に感謝し、戦争・原爆のおそろ
しさやそのことによっておこってしま
った出来事を伝えていき、絶対に
忘れてはいけないものとして、心に
とめておきたいです。こういう事が、
もうおこらないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



番目に残ったと原爆資料館に展示してある人形を
「きれいすぎる。」とおっしゃったことにおどろきました。
私は原爆資料館に行き、みたことがありません。そのとき、
「うわあ、痛い。」といってしまいました。しかし現実はずっと、
ひどかったとしり、おどろきました。

2番目に心に残ったことは、原爆地の真下
にいた人が一瞬におなくなりになって
しまったということです。3分間のビデオ
を見て、骨までが一瞬にしてとけてしまう
ともわかり、原子爆弾のすごさを知り
ました。また原爆ドームがとても大きくて
立派な建物だとしりおどろきました。
鉄が1500°Cでとけてしまう。それが
原子爆弾は7000°Cだとわかりました。
太陽よりもあついのです。

世界で原子爆弾が落と
された、たった一つの国であるとい
うことをあらためて感じました。
この原爆のことをつたえていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて原爆の怖さ、悲惨さがわかりました。8月6日、8月9日。広島と長崎に大きな爆発音がひびきわたりました。爆心地付近にいた人々は、みな丸こげになり、命を落とされてしまいました。3000℃。これはとてつもなく熱いです。人間が治びるような温度ではありません。また、原爆が落とされた衝撃波で大勢の方がお亡くなりになりました。近くの建物も全て崩壊しました。今の人に原爆の怖さが伝わるものは、原爆ドーム（広島県産業奨励館）ぐらいしかありません。戦争は二度としてはいけない。このことをまだわかっていない人がたくさんいます。40%。この数字は広島市全体の人口の死亡率です。5人に2人が亡くなっています。「亡くなる」というのはとても恐ろしいです。原爆を体験された方の中には、悲しみを心の中がかかえている人もいます。と思います。だから私は、これからの後世に伝えていく必要があると思います。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今日はとても貴重なお話どうもありがとうございました。今日改めて戦争の怖さ、そして『原爆』というものの怖さを知りました。(義三さん)

私は先生とそのお父さんがおとすれた広島平和記念資料館での出来事にとても衝撃を受けました。それはお父さんが原爆を受けた女性を形づくった人形を見たときの「きれいすぎる」という一言です。私はその人形を写真で見ただけで、「わ、こんなに原爆の威かってすごいいだ」と思いました。ということは、『原爆』の威力は私たちが思っている以上にすごく、怖いものなのだと思います。

最後に、このような戦争、しかも原爆を生々しく知っておられる方のお話を聞けるのは数少ないと思うので、本当に良い機会でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前を裏面に記入してください

2/16

今回はお話 ありがとうございますでした。
原爆の怖さにとてもゾッとしました。
太陽よりも熱い物が東京スカイツリー
のいっせに来るといのは想像しただけで
もううでを顔の前に当ててしまいそうで
す。熱線、しょうけき波、放射線で、人が
一瞬間で消えてしまうなんて、考えた
こともありませんでした。

それに、70年たった今でも原爆に苦し
んでいる人がいるなんて、思いもしませ
んでした。長崎のおおおばあちゃんが、明治
生まれで、被爆者なので、原爆のことは、よく
聞いていましたが、今回初耳のことが多か
たです。先生のお話を聞いて、原爆は
とても危険で、怖い物かか改めてわか
りました。この先ずっと、戦争などに、原子爆弾
が使われないでほしいし、戦争もしない
でほしいです。先生の授業を、受けられて
本当に良かったです。勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2 / 16

私は、今回の特別授業を受けて、原爆の怖さを改めて
知ることができました。私は原爆資料館に行ったことが
ないので、どのようなことがあったのかをくわしく知る機会が
なかったので、今回知ることができてよかったです。爆発した
原子爆弾は、太陽の 6000°C を越える 7000°C で、多くの
人が一瞬にして消えてしまったことは信じられません。もともと
 7000°C にもなる爆弾をつくることは信じられ
ません。タイトルの「 7000°C の少年」というのは、爆発して 7000°C
になった爆弾「リトルボーイ(少年)」のことだったと分かり、すごく
怖いタイトルだと思いました。原子爆弾という一つの爆弾だけ
で24万人もの人々が被爆し、14万人もの人が亡くなってしまった
ということは、とても悲しいことだと思います。元安川の大量の死体
を一体一体おぶって、その日の夜に燃やしていく作業は、すごく
体力的にも、精神的にも苦しかったと思います。だからこそ、
帰隊中におぶっていた女性の「温かさ」を感じることで
でき、生きているという感覚が実感できたのだと思います。私は
将来、こういったことに直面することはないかもしれませんが、
原子爆弾が招いたこのことを、しっかりと胸に刻み、忘れずに
生きようと思います。原爆資料館にも行ってみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/16

太陽の温度は6000℃、原爆の表面温度は7000℃。と聞いてびっくりしました。

太陽が東京スカイツリーと同じ高さに来たら、と思うと恐いです。それを実際に味わってしま。た方がいたなんて、信じがたいくらいです。もう心の底からこんなことは二度と起こってほしくないと思いました。

「7000℃の少年」の意味が分かりました。

「表面温度7000℃の小さな少年」で、原爆を表しているんだ、と気づいて面白いなあと思いました。

「原爆雲」「キノコ雲」の正体を知ることかできて良かったです。今まで、特別なけまりかと

思っていました。私は、実体験者のお父様のお話

が心に残りました。原爆資料館にある

女小学生の人形や写真だけでも恐くて、体がこわばって

しまうのに、それでも「きれいすぎる」なんて、実際は

どれくらいなんだらう、と想像してしまいました。

真にせま、ていて、とっても貴重なお話、本当に

ありかとうござりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



日々は嘘。原爆も落さなければ国であり、私を
調べたりしてある程度のことには知っていました。
その度に原爆の怖さを感じていましたが、今日
は一番震え上がりそうになりました。一気に
熱線やしょうけき波が広島をおそい多くの
人の命をうばったこと...。義三さんは奇せきと偶然
が重なり無傷でしたが、被爆された方々をまの
あたりにしてぼう然としてしまうくらいもはや
人間ではない人間がたくさんいたということは
私には想像も及びません。私は広島に行、た
ことがないので資料館に行、たこともありませんが、
義三さんの「きれいすぎる」という言葉にはおどろい
たし納得しました。実際に目にした人の現実と
見ていない人が知、ていること違うのだらうと思
いました。私はもしかしたらあの時代に生まれ体験し
ていたかもしれませんが、今日本に生きているとい
うことは原爆のことを知ろうとする努力をして伝える必
要もあり、全く無関係ではないのだと思います。義
三さんの体験から原爆の恐さを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



原爆は、私が生まれる前に起こったことで、原子爆弾が落とされている現場も被爆者も生で見たことはありません。しかし、その時にあったできごとの写真や話を聞いたこととなります。

私は、原爆先生の特別授業を受講して、その時、あったできごとをより、深くわかった気がしました。たとえば「原爆がおとされた」というのは、前からわかっていました。

でも、ただ、原爆がおとされた、だけでなく、その原子爆弾は、どうやって、おとされたのか。それは、どのくらいの温度なのか、などいろいろなことをたくさん教えて、くれました。

今回特別授業を受けて、おぼえたことをこれからも、その知しきを家そくにも伝えたいな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今回の授業で原爆の本当の悲んな現実
をすることができました。

私は原爆資料館に行った事があるけれど
も今の私たちには想像できないようなこと
ばかりだったのに、そんなものではなかつた
とおっしゃっていてとても苦しい気持ちになりま
した。

太陽よりもあつかったのに太陽よりはるかに
近くにあった、その体感温度はすごいものだ
たと思います。川におりかさなっていた人
たちはまるでゆでタコのような言葉が
しょうけきてきてした。それほどのあつさ
だたんたごなと感じられました。

今平和な日本に暮らしていて世界で少ういつの
被爆国だということは忘れてしまう時があ
ります。でも、その実体験を伝えてくれるち
もすくなくなっている。そんななかで私も、
今日聞いた話を忘れずにこれからにつな
げたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



原子爆弾がおそろいものであること、この世にあってはいいけないものだということは知っていたけれど、これほどまでにおそろいものだとは知りませんでした。原爆を投下する飛行機の名前が母親見の名前だなんて、悲しいなと思いました。自分をうんでくれた大切な人の名前なのに人の命をうばうものにつけるのは良いことではないと思います。被爆した方々の苦しみは私には想像もできないけれど、本当に苦しかったと思います。人間の体の中にある水分がいっしょんで蒸発し炭化してしまふときいたときはおどろきました。爆心地は3000℃にまでなってしまうそうです。原爆が投下されたことがゆうーある日本。原爆がおそろいものだということを次の世代へと伝えていき、私自身も日本人として忘れないようにおぼえていたいです。今回の特別授業で、あらためて原子爆弾、そして戦争のおそろしさを知ることができました。二度とこのような悲しみを連ささないよう、失われなくても良い命を失わないように戦争がなくなることをいのっています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ



名前は裏面に記入してください

広島に原爆が落とされ、大勢の方々が
一瞬間にして亡くなってしまった。という話を
聞き、きょうふ感があそいました。だけど被爆
者の方や、池田義三さんのように、実際に目撃し
た方のほうが、何十倍も怖かった、そして、
悲しかったと思います。広島に投下された
原爆、「リトルボーイ」は、300km/時という
おそろしい速さで、回転しながら、落ちてきたそうです。
ほぼ、爆心直下だった広島県産業奨励館は、
原爆ドームという名前に変え、今も、世界中の
人たちに、おそろしさを伝えています。

7000℃という、太陽の6000℃よりもあつい、熱線など
は、聞いていても、考えられないようなあつさです。

きのこ雲（原爆雲）が、できた理由は、ぐだかかれ
た、がれきなどが上昇気流にのり、とんとん
上の方へいき、成層けんにぶつかるととととで、
きのこ雲がおきたからです。

今日は、原爆の時の現状を知り、とてもバ
のニりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



名前は裏面に記入してください

私は「原爆はこわいものだ」ということは
もちろん知っていました。でも、今回、
原爆先生のお話を聞いて、私は、今までに思っ
ていた以上に、広島の人々は苦しんだのだと
感じました。爆心地に近いところで、
外にいた人が一瞬で消えてしまうと
聞いたとき、私は、本当に恐ろしかったです。
灼熱の町の中で、消火用の水の入った桶や川の中
に逃げ込んだ人たちの苦しさや悲しさ、
辛さは、私には想像できないほどだったと
思います。何の罪もない大勢の人が、戦争による
食料不足や負傷に苦しみを続けた上に、
原爆によって亡くなりました。とても残酷な
ことだと思いました。

原爆先生に直接お話を聞いて、私は、
戦争は、多くの人を苦しめるものだ、改めて思
いました。今回は、原爆を体験された方の実際の声を
聞いて、とてもよかったです。また、先生の話し方によ
って、その場に
実際にいるような感じがしました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2 / 16

原子爆弾はよくないものだと思っていて、実際に落とされた広島や長崎の人はかわいそうだし大変だなと思いました。原子爆弾の力は、「熱線」「衝撃波」「放射線」の三つに分けられていて、私がびっくりしたのは、「衝撃波」の速さです。音の速度よりも速いのは怖いと思いました。爆心地の空気が真空地帯になって、上に上り、成層圏の手前で止まってキノコ雲になるのはじめて知りました。リトルボーイが爆発したときに、中心が100万 $^{\circ}$ Cでまわりが7000 $^{\circ}$ Cというのにびっくりしました。爆発地点から600m 離れていても3000 $^{\circ}$ Cという高温になるのはすごいと思いました。太陽の表面温度が6000 $^{\circ}$ Cなのに、それよりも熱い熱には、たえられないと思います。原爆ドームは原爆が落とされる前まで「広島県産業奨励館」という名前だったと知ってびっくりしました。爆心地の近くだったのに、今もよく残っていると思いました。私もいつか行ってみたいです。

本日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/16

今までは、体験する一方のお話を
もとに授業をしていたから、
も現実になってしまったこと
か、しんじることもできない
ようになつた。そんな
と、あらためて感じました。

京都がさけられた理由の中に、「感情をこ
うにする」というものがありおどろきました。どこ
に原爆が投下されたとしても、日本人からよく思
われることはないし、感情もマイナスのものばかり
のはずだろうと思ったからです。ただ、どちら
にしても原爆は使われるところか作られ
てもいけないことだとは思いますが、もう終わってし
まったことなので、だからこそできることか
ないかを
考えてみようと思いました。

実際に体験することはおそろくないとは思
いますが、原爆をもっている国はたくさんあるし、
いつでも使われる可能性はあると思います。こ
れ以上多くの被害が出なければいいなと思
います。お話をしてくださって本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/15

私は「原爆が爆発した時の中心温度が何だか分かる」ということにおどろきました。それにまわり温度が7000℃にもなるなんておそろしいです。太陽の表面温度で約46000℃なのにそんな状態で生きていられるなん？まさに「キセキ」としか言いようがないと思います。あの熱い中、むし殺されるのは、とても苦しかただと思います。そして「7000℃の少年」というタイトルの意味が分かりました。パッと見た時に「リトルボーイ(原爆)のことかな」とは思いましたがよく分からなかった。ので意味が分かってよかったです。「7000℃」というのが爆発した時のまわりの温度であり、「少年」というのがリトルボーイのことだと思いました。あと、私は「広島原爆ドーム」に行、たことがないので、行、てみたい。です。母が昔は色々と見てショックを受ける物(品)があ、たと言、ていましたが、今はあまり怖くないと言、ていたので、良い機会があ、たら家方、で行、てみたい。です。衝撃波の秒速が440mで音の速さよりも速くて、人が一しゃんにして消えてしまうほどの衝撃が来たら、世界中の言語もかおどろくと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

2/16

今日は、私たちに授業をしてくださり、
ありがとうございました。

私は、一週間ほど前に家族で原爆ドームへ
行きました。その時は、「原爆、てこわいな」と
しか思いませんでした。ですが今日お話を
うかがい、原爆は、多くの方の命をうばい、
体だけでなく、心にも傷をつける悲しい
歴史だと思いました。きっと、実際は、
私たちの想像をはるかにこえる恐ろしさ、
悲しさがあったと思います。

日本はもちろん原子爆弾を持っていませんが、
アメリカ合衆国などの多くの国が原子爆弾を持って
います。もう二度と、広島、長崎のできごとをくり返して
ほしくないのて、原爆が世界からなくなって
ほしいと思います。

私が大人になってから、原爆のことを知らない
人に、原爆のこわさを、悲しさを、伝えていきたいです。

今日の授業を忘れず、これからすごしたいです。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



2 / 16

今日は原爆先生のお話を聞いて改めて原子爆弾のおそろしさを知れました。

私は広島の原子爆弾の本を読んだり、原爆資料館へ行ったことがあります。原爆先生のお話は、もっとリアルで生々しかったです。

そして、もう二度とくり返してはいけないということが伝わってきました。

私は原爆先生のお話を聞くまで、リトルボーイは真下に落下していくのかと思っていました。

ですが、いろいろなことが計算された作戦で、少しだけ感心してしまいました。

3メートルしかの大きさしかないのに、あれだけの破かい力をもっているなんてびっくりだし、こわいと思います。

最後のビデオでは、父の池田義三さんが泣いておられたのを見て、私達が思うより、ものすごく辛い体験だったのだな、と思いました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



今日は、いままで知らなかった出来事
をくわしく知ることが出来ました。

色々な話をして頂きましたが、その中
で私が特に心に残ったお話は、「リ
トルボーイ」と「広島県産業奨励館」
のお話です。約47もある原爆が空
から落ちてきたら、どれだけの人が被
害を受けることになるのかを考えると、
心が痛みました。また、近くにいた
ほとんどの人が焼け死んでしまふ。たと
いふ広島県産業奨励館のお話もすごく
悲しいことだと思いました。

そこで、原爆資料館に行ってみたい
と思いました。今回のお話で原爆が
どれだけつらいことだったのかを知り
たいと思えたので、実際にそのよう景
を見て、実感したいです。

今日は勉強になりました。ありがとう
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して



私は前に一回、原爆のまん画を読んだことがあって、ある程度知っているつもりでした。原爆先生のお話には、私が知っているものもありましたが、大半は初めて知ったものばかりでした。特に、広島に住んでいた35万人のうち、亡くなってしまった方は14万人ということにおどろきをおぼせません。5人に2人も亡くなるとは、原爆がどれほどおそろしいかを物語っています。衝撃波・熱線はとても残酷なものです。原爆の衝撃で亡くなった方はバラバラになり、白いけむりがでるのだと、今日知りました。そして、「B29」と有名なエノラ・ゲイ爆撃機の「エノラ・ゲイ」とは、千ベツ大佐の母親の名前だということに、激しい憎悪にかられました。なぜ、大佐の母親の名前を爆撃機につけたのか、意図は分かりませんが、他にも「リトル・ボーイ」、少年という意味を持つ原爆など、名前に対してですが、とても考えさせられました。もう二度と同じことをくり返さないために今日色々なことを知れて、とても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前を裏面に記入してください

私は、歴史の学習コングで、原子爆弾が落とされたシーンを見たことがあります。小学校の校庭で子供たちが遊んでいると、とっぜん、あたりが真白になった後、ものすごい音が鳴り、先生たちがかけつけると、大やけどを負い、手の先から皮ふが垂れ下った子供たちが、よろよろと歩いてくる、というシーンで、私は、このシーンでも怖かったのに、義三さんが、資料館の人形を見て、「きれいだな」と言われたということは、本当はもっとひどかったんだな、と思いました。

私は、今まで原爆についてぜんぜん知りませんでしたがお話を聞いて、くわしく知ることができました。そして、やっぱり原爆はあてはいけない物なんだとあらためて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2 / 16

原爆先生の特別授業を受けて、原爆の被害の大きさを、さく／＼と心に刻みこみました。

原爆では広島だけでも24万人もの人が被害にあつたとき、私は被害にあつた人たちはとても辛い思いをしたのだなと思いました。また建物が一しゅんぶふき飛ばされたというのにもとてもおどろきました。現在の原爆ドームも原爆が起ころ前の写真と見比べてみると、実際に体験したわけではいなのに、なんだかとても悲しくなりました。被害にあわれた方々の気持ちは全ては分からないのですが、とても辛く、悲しかった事だと思います。原爆について知らない人も結構多いと思います。他の人にも教えてあげたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



4/16

私がかつ論じてくると、戦争を止めるには、戦争を止める
切る方法がある、と説教された事がある。そのデ
オでは原子爆弾が爆発して、衝撃波で全ての
の物が壊れたり、人が消えた所にやっくり
しました。原爆資料館に行、た時や、話を聞
いているだけとは違い、現実味があり、原爆
を怖いと感じました。被爆者も3000℃の高
温で熱くて水に飛び込んでせくな、て
しまいました。また、全身に火傷を負い、
皮ふがはがれ落ちて肉も見えてしまうとい
うのは激痛が走、たと思います。被爆し
た唯一の国でこれ以上原子爆弾による
被害が出ないでほしいです。また、
そのために原子爆弾の怖さを世界や後
世に伝えて、日本以外に被爆する国が
なく、平和な世界にな、くほしいと
思います。今日は原爆のことを教えてく
ださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



4/16

私は去年の十二月に広島に行き、原爆ドームを見ました。原爆ドームは写真で見ると倍大きく、周りには涙ぐむ人やただ見つめる人が多くいたことを私は今もよく覚えています。

今回お話を聞いて、私は前よりも原爆のおそろしさがよく分かった気がしました。皮膚がただれる、肉が見える、などの事は資料館で見たのですが、文で見ただけでなく、先生のお父様からのお話を聞いたので、私も鳥はだごがたちました。義三さんがどんな思いで、そんな状況を見たかなど、想像するだけでつらく感じます。私がしゅうげきを受けたのは原爆が落ちる瞬間をイメージしたビデオです。最初見た際は「音が大きいのでは」と思いましたが、その分はく力がすごかったです。

そして一番心に残ったことは義三さん本人がお話くださったビデオです。義三さんが涙ぐみながら、お話しされたのを見て、戦場のつらさ、義三さんがどんなことを見てきたのかなど今日の授業の始めから最後までが詰頭の中で繰り返されました。

原爆がどのような物で、いかにどれくらいあるのか、どこに落ち、どのように落とす場所を決めたのかなど、原爆についてたくさん知ることで、関係ないと思っていた戦争が少し身近に感じることができました。授業をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/10

私は、受講するまで、「原爆」と言われて、「原爆ドーム」などしか思いかびませんでした。しかし、今回のお話を聞いて、被爆し、すさまじいやけどをおい、兵隊に「助けて...」と助けを求める姿を見た人達は、どれぐらいおそろしかつたのだらう、どのような気持ちだつたのだらうと考えるき、かけが出来ました。私が今まで感じたことのないくらいおそろしかつたと思いました。そして、原爆を「ただたんに歴史だ」と思わないようにしたいです。そして、これからも原爆について学び、もう二度と原爆のせいで亡くなつたり、嫌な体験をした人が増えないように願いたいし、もう戦争が起こらないように祈りたいと思いました。今回は、私達に原爆のひとさを教えてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

私、広島市の原爆資料館に行きたくてあんなに。原爆のこともよく知りません。今日まで、なんとなくわかるように、興味もさほどなかつたので、具体的に知りたくなかつたからです。だから、今日だけでもよかったけれど、勉強になりました。ありがとうございました。

私は、今日の爆発音でも、とてもよかったのに、本物はそれよりず、と大きかったのだからということに気が付き、とてもおどろきました。

先生のおっしゃられていた悲しさは、想像もしたくないし、しよと思っても出来ないです。それほどのいかにある原子爆弾をあつかっていた当時の人が、少しはわくなりました。

私の身近な人の中にも、戦争を経験した人はいません。だから、話は聞けませんが、そのかわりに図書館やインターネットを使って、これから戦争についてちゃんと学んでいきたいです。今日、先生の話聞いて、そう思いました。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



2/16

以前から、広島や長崎の原爆のことは聞いていたことが、今日は詳しく学ぶことができました。原子爆弾って一番怖いと思ってるけど、とても速い速度で熱や衝撃が広がることです。そして、原子爆弾の表面温度が、太陽の表面温度より高いことがあるということに驚きました。原爆投下の候補となっていた都市は、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都の6つだったということを知りました。私は、もし京都に投下されていたら、貴重な文化財がなくなっていただろうし、小倉や横浜、新潟に投下されていたら、今とは違う日本になっていたと思います。その都市の条件は空襲におそわれたことがなく直径5kmを超える平野があるところだったそうです。原爆投下のやり方も合わせて、アメリカはとても恐ろしい策を練っていたことが分かり、ひどいとも思うけれど、日本もひどいことをたくさんしているのでお互い様で、これからはずっと戦争をせず平和である必要があると思いました。そして、このようなことが二度と起きないために私たちの世代が原爆のことを知っておくべきだと思いました。広島での原爆投下のお話はこれからも忘れません。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう



2 /

『10000人の少年』、『ヒロシマの9日間』をテーマに、原爆投下後のヒロシマの様子を知ることができました。被爆した方々の容姿は言葉にして聞いているだけでも痛々しいものでしたが、本人や、その様子を目の当たりにした兵隊さんなどは、もともと、と辛かったのだろうと思います。

原爆投下都市の条件として、『直径5kmを超える都市であること』、『平野であること』、『原爆投下以前に空襲がなかったこと』の3つがありました。アメリカは、より効果が大きくなるように、この3つを条件にしたのでしょうか。しかし、その効果はアメリカも予想しないほど大きなものになりました。

広島市人口の5人に2人が、原爆によって命を落としたのです。

原爆がこんなに悲惨な結果を招いたとは知りませんでした。なので、この話を聞いて『もう二度と戦争はするべきではない』と改めて感じさせられました。ありがとうございます。

世界では、今も戦争が続いている地域や、人種による差別がされている国がたくさんあります。もう二度とこんなことが起こらないよう、自分に何かできるか考えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

日本人として忘れてはいけない原爆についてのお話をしてくださり、ありがとうございました。

今の原爆ドームの元は立派な建物だったのに、中がフツぬけになっていて上のドームも骨組みだけになってしまっていることから、どれだけの強い衝撃だったかが分かりました。

「病院の上に太陽より熱い物が降りてきて、一瞬間で人が蒸発し炭になって吸き飛ばされたことが自分の中で一番衝撃でした。

私は去年、長崎の原爆資料館へ行きましたが、そこでも小学校にかけが残っている写真やぼろぼろの洋服を見て今の環境で生きていることは本当に幸せなことなんだと思いました。

そして、今は亡きよしぞうさんや、被爆者、兵隊さんに感謝して、今の時間を大切に戦争がもうおこらないことを祈っていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

- ・今まで資料や写真などから原爆のことを知ったことなかなかたけと今回、実際に広島に行った兵隊の日記を聞いたり映像を見たりして原爆について沢山新しいことを知れたと思います。
- ・私は、原爆資料館のやけどをした女性の歩いている模型を見て池田さんのお父さんが「きれいすぎる。」と言ったのはおどろきでした。模形の写真を見た時私は、「すごく痛そうだな。」と思ったのに本物にもっとむざんな姿と聞いてかなりのショックを受けました。
- ・これからの日本は、このような歴史をつくらなければいけないと思いました。
- ・原爆ドームに行ったり原爆について知りたいと思いました。
- ・本日は貴重な体験をさせて下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/16

私は、今までの原爆の被害を多量に知るとも怖く、あれは、いけなげなものでないかと感じてきた。少しは、知ってほしいな。でも、今日、原爆先生の写真を見て、実際に被爆者の方々の証言を基にした、特別授業を受講して、原爆について、リアルに感じ、改めて原爆の怖さを知りました。

今回のように、原爆についてリアルに知り、原爆のおそろしさを改めて感じる機会はないかなかなりのため、今回、お話を聞くことができて、良かったです。

また、実際に、被災された方々や、被災された方々を助けに行った方々は、最初、広島市で何か起こったのか、全くわからずに、とてつ、混乱していたと思います。

二度と原爆を落とすようなことかあってはいけなげなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ



名前は裏面に記入してください

2/16

私は原爆先生の特別授業を受講して、本当にいい
受け手を感じました。また、原爆ドームの歴史を知
って、深く知る事ができました。

一番心に残ったお話は、義三さんが道をと
うりながら走っていたとき、被爆者の方々が「ただ人か
い状態になっていて、びっくりおげると、
ただれた皮膚がはがれてしまうというお話です。
思わず目をそらしたくなるようなお話で、聞いて
いるだけで少しづつになりましたが、目をそら
すのはいけないお話だと感じました。

また、私たちはもう二度と同じことをくり返
すことのないように、しっかりと学ばなくては
いけないと思いました。

先生のお話をうかがって、原爆ドームなどに実
際に行って、また本などを読んで、もっとくわし
く、たくさんの方のことを勉強してあげたい
と思いました。

これからも、今の平和な日本の裏側には、戦争によってく
わってしまった沢山の人がいるのを忘れず、感謝して暮らしてい
たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/16

原爆のときのお話の「熱線」と「衝撃波」によって人がいっしょんで焼け、炭になった、というのを聞き、衝撃を受けました。人のたいてい水をしめる水が、ほんの一っしょんですべてなくなり、炭になる、というのは、想像するだけでおそろしく、亡くなった方は、知らないあいだに消えてしまった、という感覚なのかな、と思いました。元安川に人々が飛びこんでいく様子や、人々の気持ちも思い浮かぶと、なんともいえない気持ちになりました。原爆投下都市の候補に京都も入っていたことにおどろきました。もしかしたら、横浜に原爆が落とされ、東京にも被害が出ていたかもしれないと考え、ぞろぞろします。そして原爆の中心温度が100万度にはなっていたことにもおどろきました。前から、原爆がとっても熱いということは知っていましたが、これ程にも高い温度だったなんて本当におどろきました。当時の人は、とてもつらい思いをしたのだとわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



2/16

私は原爆先生の話を聞いて、もう二度と原子爆弾をおとさないでほしいなと思いました。

原子爆弾が広島と長崎におちたということは前から知っていましたが、こんなにひさんですさまじいということにとてもおどろきました。

お話の中で原爆で亡くなられた人が14万人にもおよんでいるということを知って、原子爆弾はたくさんの人を一気に殺せるということがわかり、この世にはこんな物があるはずはないと思いました。

原爆がおとされるしゃん間の映像を見て、とても切なく、悲しい気持ちになり、そしてたとえ生き残ったとしても、家もなく水や食料もなくましてや原爆病という病気ともたたか、ていくのはとても大変だ、たと思います。

今回は私たちのためにお話をしていただき、ありがとうございます。私にとってとてもよい経験になりました。これからも原爆のことを忘れないでいたいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

私は三年生の時に広島の実業博覧会に行きました。写真で見せてもらったけれど、実物の方がとても良かったです。長崎の友人にも今年の1月に行きました。そこそこ隊の方々の一人一人の写真があった。実につっこんだ飛行機もあった。飛行機はボロボロで鉄の骨組みしかなかった。機体の中が見えている部分もあった。写真の中に17さいでそこそこ隊に行った人たちが4人いた。全員笑っていた。同時にそこそこ隊に行けるのは日本人のほこりだったから笑っていたのだと私は思う。広島ではみんなが口をおさえていた。中にはなみだをこぼしている人もいた。悔しかった。負けたのが小毎しいのではなく、一人の日本のえらい人が言った発言で多くの人、多くの若い人達が悪くなってしまうことを小毎んでいる。亡くなった人達のためにも戦争をしないでほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}



2 / 16

私は、今日、原爆先生の話をきいて、今までで一番原爆の怖さを感じました。これまでに何回も原爆のことについて、読んだり、きいたりしてきたけれど、実際に兵隊として、戦争、原爆を体験した方の言葉は、私の心にとても深く残りました。今日は、原爆のこと、というよりは、当時広島に住んでいた方々のつらさの方が印象的でした。今も、とにか胸が締めつけられるような思っています。また、原爆先生のお父さんが涙を流しながら、当時の話をしているビデオを見て、他の人に原爆の恐しさを伝えるために、つらい思いをしながら話してくださっているのたなく感じました。もう、何十年も前のできごとなのに、そのときの景色が鮮明によみがえってくる。こんなに恐ろしいことは、もう二度と起こってほしくありません。今日は、原爆の話をきけて良かったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

私は、原子爆弾が爆発した時の衝撃だけ
で人々が亡くなっただけなのだと今まで
思っていました。けれど人々が亡くなった
理由はほかにもここがありました。その一つ
は放射線。もう一つが熱線でした。放射線を
たくさんあびてしまうと、色々な病気に
かかってしまいます。また、熱線はとても
熱いので、一瞬で多くの命が消
えてしまふんだと思います。この時、
被害にあった人達はどんな気持ち
だったのでしょうか。私には想像も
つきません。ですが原爆を受けて
生き残ることができた方たちの
気持ちは、とても怖かったと思います。
今回の話を聞いて、今までよりも、
原爆のことについて学んでみたいと
思いました。そして、知らない人達
にお教えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ



名前を裏面に記入してください

2 / 16

今回のお話を聴き、原爆爆弾の凄さを改めて実感しました。約3mの爆弾一つで、14万人もの人々を殺してしまうなんてあまりにもひどいと思います。また、男の人が「1人だけいなくなり、黒いものが残った映像を見て、しょうげきをうけました。人間が蒸発するようになってしまうと、遺体も残らず、私はそんな話を聞いたことがなかったため、本当におどろきました。そんなまじんな死に方をした人が2万人、死者の約14%もいるというのは原爆の怖さをものかたっていると思います。太平洋戦争では広島と長崎に原爆が落とされてしまい20万人以上の方の命がうばわれてしまいました。8月6日や9日に広島長崎が少しでもくもりなど天候が悪かったり、アメリカ人が京都に文化財が多いため、京都に原爆を落とすのはやめようかと考えながらたりすれば、20万人以上の方の人生がかわり変わっていったと思います。原爆で亡くなった方の中にはこれからたくさん学び、遊ぶ、仕事であった子供もたくさん含まれていたと思います。いろいろな人の未来をうばう戦争がなくなるような世界を、これから私達でつくっていきなさいとお話を聞いて思いました。今回はおもしろいながら、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

私は「ヒロシマの九月間」の話聞いて原子爆弾を落とす
候補になった場所におどきました。候補になった場所には
京都が入っていたことです。「京都は盆地の地形になっていて
原子爆弾を落とす場所が一番効果的だが京都は
除外された」とおっしゃっていました。しかし、京都には
都や寺や神社があり、そこに原爆を落としてしま
と世界文化遺産などに登録されないかもしれない
ということがありました。私は京都の都や寺や
神社が守られて良かったと思いました。一方、原子
爆弾「リトルボーイ」が落とされてしまった広島、長崎
では多くの命が失われてしまい残された家族や
親しい友人などが悲しい思いをしました。その方
たちのことを思うと、私も悲しい気持ちになりました。
また、それと同時にその爆弾を持っていた人間のこと
をうらみたいし、少し怖いと思いました。だからこそ今
平和な国際社会を大事にして私もそういう活動に少しでも
参加できるようにしたいです。以前から戦争については、
くり返さないために学びたいと思いましたが、今日の話を聞いて
学びたいという気持ちが強くなりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/16

今日、原爆先生の授業を受け、しょうけまを受けました。前半では当時生きていた、原爆先生のお父さんのお話でした。後半は、どういう風に落とされたのかというお話でした。爆発するしゃん間を見ていた人の話で、「親と子ともが手をつないで歩いていたのに、爆発したしゃん間まぶしい光の中へ消えていった」というので、私かその子どもだったらと考えてしまいました。「大好きなお母さんと手をつないで、一緒に死ぬ。」と考えたしゃん間涙がこみ上げてきました。そして、先生のお父さんが原爆ドームへ行き、「きれいだった」という一言について考え、多分それは、実際はもっと生々しく、ひどい状態だから、そう言ったのだと思います。今の日本は平和でとても良かったです。でも、「被爆した国」として、その怖さを色々な人へ伝えなければいけないと思います。どんなに平和な国でも、「戦争」という過去は、忘れてはいけません。と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して



2/16

今日授業を受講する前から、原爆というものが、
悪いものだとばかり聞いていたが、授業を受けて、
今まで知らなかった沢山のことを学びました。

まず、一番びっくりしたのは、原爆ドームが、広島県
産業奨励館、だ、た、た、ということ。原爆ドームという名
もえから作られた名前だ、たと知りました。又、VTRを
見たり、前半の義三様が残していた記録を読んで下さ、
いたとき、音を本物のように流して下さ、て、鳴るだけでも
怖いのに、と思いました。

アメリカは、いくつか候補にしている都市があ、た、か、
その内の京都については、"ん、日本人の気持ちを考えていた
のだと思います。又、広島産業奨励館の地下で助かった人が
いたと聞いて、きっと、球を執らば、も、と、沢山の人が生き続ける
ことが出来たかもしれないな、と思いました。

そこで、もし、今自分のいるところに爆弾が落ちてきても、
冷静に行動し、判断することが大切だ、と思いました。
これから、伝える人が少なくな、て、いく時代になるので、
今回学んだことを、しっかり心にとめ、次世代の人に
伝えていきたい、と思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今日改めて原爆先生のこわさとおそろしさを感じました。
 約四七の原爆で約十四万人の人の命をうばった二人の
 被爆者が出て当時の人はどれほどおそろしい思いをしたか。私
 には想像できません。太陽より熱い放射線の炎に火がやされ毎秒
 4700度の衝撃を受けおそろしいほどの痛みを味わった方が想像に思
 らされ最後に口にしたのはどのような言葉かお知らせすることができ
 ずに死んでしまふ想像しただけでゾッとします。

私は川と川石という本で少し原爆について学びました。でも
 そで知ったことはごくくほんの一角でございました。

授業はしてもわかりやすかったです。こころもつらいところにな
 りました。でも私のつらいことは死んでしまった方がその家族
 の方が苦しんだりしてもしかたないものだと思います。死んでしまつた
 方、その家族の方が心のきずまでいびがされて、またこのよう
 な思いをする人がこれからはいよいよにして、またくりかえしを
 いよいよしたいです。

私にあっては、も貴重なお話を聞けました。この言葉を忘
 れずに生きていきたいです。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

心が今更け、涙を流して、改めて、
原爆の怖さを実感しました。「原爆」という
言葉の意味を知っていても、どのようなもので、
その場にいた人達がどのようにしていたかは、
知らなかったもので、自分の知識が増え、
とても良かったです。

特に私が心に残ったことは「原爆」が
広島に落とされた時の映像です。
広島が燃え上がる所を見て、とても
せつない気持ちになりました。

実際に、被害にあった人達の話も聞いて、
自分たちは今、何も戦争もなく、幸せに
くらしていますが、昔の人のことを思い返すと、
本当に自分への甘さを思い知りました。
最終的に、人を殺すということは、
絶対にやってはいけないことで、戦争
なんてもっとやってはいけないことだと思
います。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう



名前は裏面に記入してください

2/16

今回は私たちのためにわざわざ授業をして下さり、本当にありがとうございました。

原子はくたんが、とても怖いものだということは知っていましたが、本やまんがとはちがって、音声が付いていたので怖くて泣きそうになってしまいました。また、そんな残こくなことを考えてしまう人間が怖くな、てしまいました。「リトル・ボーイ」という名前には、正直、「どこが??」と思、てしまいました。信じられないほど沢山の人を殺しておいて、「いせな子」という名前を付けたなんてびっくりです。

私が今産まれて、生きている時代がどんなに平和で、日常のありかた生活がどれだけありがたいことか、ということをも改めて再認識することができました。もう二度とあんなひさんなことが起らないように、未来を平和にしたいです。私はすごく怖がりなので、もしその時代に生きていたら、夜も寝られず、まともな精神状態であることすらできなかったと思います。その中でも冷静だった義三さん、その他の勇気ある沢山の方々に尊敬して、今を大切に生きていこうと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



私は今日、原爆先生からお話を聞くことができ、本当に貴重な体験ができたと思っています。私の周りには原爆を体験している人がいないので、原爆の話を生で聞くのは初めてでした。以前、広島や長崎の原爆についての物語を読んだことはありましたが、お話を聞いてみるとやはり原爆はとても悲惨なものなのだと思えて実感しました。私かもしも被爆していたら、きっとものすごくトラウマになってしまうと思います。原爆が投下されたことで、多くの方が苦しい思いをされたのだと思います。日本は世界で唯一の被爆国なので、核兵器廃絶には積極的に関わって推進していかなくてはいけないと思います。私は、広島に行ったことが一度もありません。今日のお話を聞くまえに行くのと聞いた後に行くのでは全く見方や感じ方、考えることが違うと思います。だから、いつか広島に行き、今日聞いたお話を思い出して原爆の資料館などを見てみたいと思っています。

今日は、私たちのためにお話をしてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/15

実際には目にしていません。体験をしたというわけにはないのに、お話を聞いていただけですごくこわくなりました。また、私の祖父母が京都で生まれ育ち、戦争を体験しているので、原子爆弾がもしも京都に候補のままて落とされていたら...と考えると、もしかしたら私は今、いなかったかもしれないと思いきり、としました。今は、戦争体験者が少なくなりました。だからこそ原爆先生の授業が大切だと強く思いました。体験者から話を聞き、自分も知らない人に教えてあげる、これが必要だと思えます。戦争のこわさを、一回でも忘れてたくなかったです。また、そのためにも、一回原爆ドームや資料館に行ってみたいと思えました。戦争中、兵隊となつて、がんばらせてくださった方々に感謝をしたいと思えました。特別授業をしてくださり、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

本日は貴重な体験談を聴かせていただきありがとうございます。今日はインターネットの普及でいつでもキーボードを打てばこんな情報がすぐに出て来ます。「B29爆撃機」「ミサの雲」などを見て広島と長崎に投下された原爆の光景「知ってる」と言いかけています。それは薄っぺらい表面だけの知識や理解にすぎず。その写真に写し出された負の力の恐ろしさを受けとめられてはいせん。今回の様に実際に体験した方からの言葉を聴ける機会も年々減っていく中で、こうした話を子供と一緒に聴くことが出来たという事は、とても有難い体験だと思います。子供と一緒に聴くことで共通の情報を通じて、原爆について話をする事が出来ます。意見や感想を交わす事が出来ます。体験を話して下さる方は、その頃の辛い思いを引き張り出して原爆や戦争の悲惨さを伝えてくれています。これらのお話を風化させず為に伝えてくださる方がいられるのであれば、私達もそれと聴く役割、次の世代へ伝える役割をしっかりと果たしていく必要があらうと強く感じました。早速、娘と今回のお話について話してみたいと。私と娘の間には、かなりの温度差がありました。あまりに非現実的すぎて映像の中のお出来事の様に見えるのかもしれません。

柿川ツグ子嬢と、いつ負の遺産に触れさせようか、お礼を
見計らって「たうで」これと機会に、広島や長崎にも
出かけたお礼に」と思っています。

また、一度だけでいい、子供達の成長に「謙一」伴
感の仕方、受け止め方、若く方も変化していくでしょうから、
何度でも戦争、原爆について若くは機会と与えて
いきたいと思います。

本日は、貴重な体験談や、詳細なお話と
ありがとうございました。

先生のお父様の「あんなにかい幸せ」といふ言葉が
とても印象的でした。

お二才まで生きて、お遠く真実を伝え続けて下さることに
感謝いたします。ありがとうございました。

いよいよ冥福をお祈りいたします。

天国にて戦友の再会を楽しんでいらっしゃるようい...



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

名前は裏面に記入してください



今日は、特別授業を行って下さり、ありがとうございます。

この授業を始める前は、正直、軽いお話だと思っておりました。

もちろん、戦争や原爆の大変さや悲しさほど、日本人ばかり
沢山、学んできたはずなのに、わかっているつもりでした。しかし、体
験したとすると話は全く別だと改めて感じました。

本当に悲惨な光景が目にうかぶほど生々しかったです。

自分が同じ体験をしたら、きっと辛くて耐えることが出来ません。

まして、原爆の大変さを伝える為に活動かし、人に話をしたり、

本を書いたり、絶対に思い出さなければならぬ、できることばかり

記憶をたもててしまいたいくらいなのに、それ以上に伝える事が今後

決してこのように事が行かないようにしたいという願いが強いのだと

思いました。そう考えると自分は本当に弱い人間なのかなと思われ

れました。授業の内容は、わかりやすく良かったのですが、それ以上に

お父様の強さと、私自身の弱さを感じました。

原爆の資料館やドームほど拝見したことはまだありませんが、

機会がありましたら、娘と一緒に見て戦争のことを忘れたい

ようにしたいと思います。

今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



この度は原爆先生の特別授業を受講する貴重な機会を頂き
ありがとうございました。先生の迫真のお話に、心こめられ
90分間ほあ、じい聞でした。

会社での転勤に伴い、私はこの2年間、広島で単身赴任
生活を送りました。職場は総町の旧日銀支店に隣接して
おり、まさに爆心地に近い場所でした。今の広島市街
部からは当時の惨状は想像もつきません。今回の授業で
うかがった場所は、じいもよく知る場所。このお話を
聞くと、被害の情景が現実のものとなり見えるかのよう
でした。3年前の8月6日に、家族と共に広島平和記念式典
に参加した後、原爆ドーム前の元安川にてしづる流し
にも参加しました。相生橋から見た元安川に浮かぶ無數の
しづるはお亡くなられた方を弔ったためのものらしい。え
あの日の惨状は、今のお話をうかがってもなお、想像を絶する
ものと改めて感じました。広島平和記念資料館をご覧に
なると、原爆三さんがおしゃされた「きれいさっぱり」とい
う言葉、被爆の真相にふれ、心ばかりに大層であるか
いことした認識を新たにしました。しかしながら、このお話を
子供達に伝えるのが、いかにむづかしいかと、今後永く伝へて

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

いざと実感しました。
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/16

この度の機会を通して、当時の戦争の悲しさ、惨さというものをあらためて感じさせられました。広島には何度か訪れましたが、本日のお話を伺い、原爆投下後の灰色の景色、兵隊として、人々の救護活動をしていた時の被爆者の様子など、地獄とも思える光景が目に見え、単に説明書や展示内容からでは分からない想像を絶する状況、核兵器の残虐さを思い知らされた時間となりました。

これらの事実からはやはり目を背けてはいけなさと感じています。当時の状況全てを語り継いでいくことは時の流れとともにますます難しくなりますが、私達親が知っている限りを子供達に伝えることはもちろん、このような機会をこれからも様々な場所で続けていたことが切に望めます。子供達一人一人が自ら考え、戦争や核兵器のない平和な未来を生きてくれることを切に願います。

本日はありがとうございました。